

# 墓が語る

## 一大事

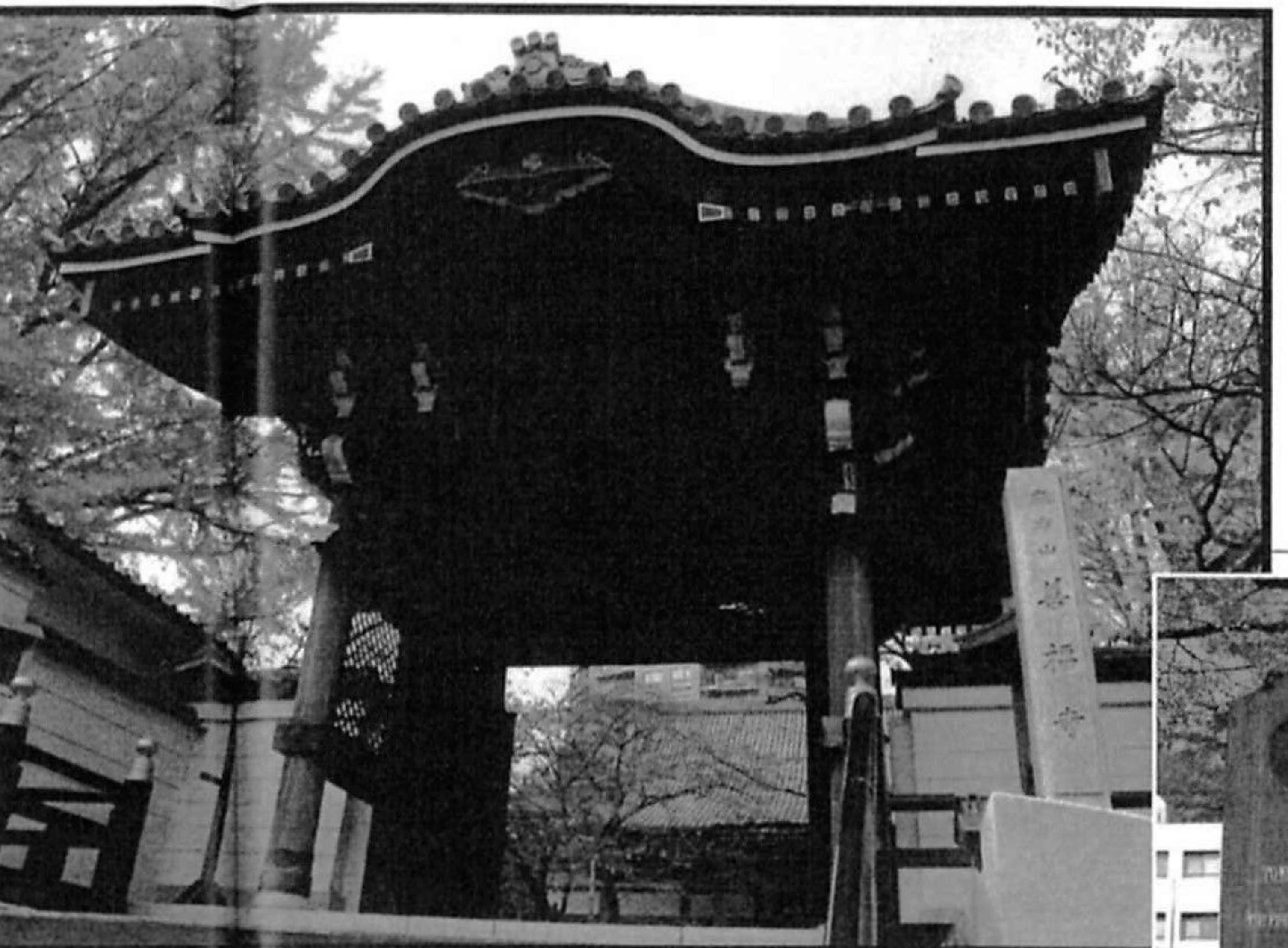
### 8

## 麻布山善福寺

## 福澤諭吉

# 諭吉の願い 一身の独立 一国の独立！

「独立自尊」は慶應義塾の教育の基本だ。福澤諭吉は、生涯を通して「一身の独立」を論じ、「一国の独立」を念じた。口で言うだけでなく、自ら率先した。「志操を高く、堅固たれ」、それも諭吉が人としてあるべき心と説いた。幕末から明治に現れた稀代の啓蒙思想家は、日本と日本人に何を見ていたのだろうか。



麻布山善福寺山門。



善福寺を最初のアメリカ公使宿館としたタウンゼント・ハリスの碑。

**砲術から蘭学修得へ転換**  
地下鉄線麻布十番駅で下車。商店街を進んでいくと、「最初のアメリカ公使宿館跡」と記された碑が建つ、大きな参道が見えてくる。

ここ、善福寺は浄土真宗本願寺派の寺院で天長元年（824）、弘法大師によって開山されたと伝えられる古刹。安政6年（1859）にアメリカ合衆国公使館となり、明治8年（1875）12月まで公使館として利用してきた。今回の主役である蘭学者で啓蒙思想家、教育者、慶應義塾の創設者、福澤諭吉はここで

大きな参道が見えてくる。

ここ、善福寺は浄土真宗本願寺派

の寺院で天長元年（824）、弘法

大師によって開山されたと伝えられ

る古刹。安政6年（1859）にア

メリカ合衆国公使館となり、明治8

年（1875）12月まで公使館とし

て利用してきた。今回の主役であ

る蘭学者で啓蒙思想家、教育者、慶

應義塾の創設者、福澤諭吉はここ

で利用してきた。今回の主役であ

る蘭学者で啓蒙